33 01 04 01 05 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月18日（火）

事務事業	ハッピーエンゼル支援事業	担当課	保健センター	担当係	保健指導第一係	管理番号	3353
第２次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別名 大項目	200001 健康でいきいきと暮らせるまち（子育て・保健・福祉）	根拠法令個別計画等	深谷市不妊治療費補助金交付要綱 深谷市早期不妊検査・不育症検査費補助金交付要綱				
中項目	200002 健やかで元気に暮らせるまちづくり						
小項目	200001 健康づくりの推進						

事業概要	晩婚化の進展に伴い、年齢を重ねるほど妊娠率が下がり、妊娠・出産に係るリスクが高まる。子どもを望む夫婦に対し早期不妊検査、不育症検査及び不妊治療に係る費用の負担軽減を図ることを目的として事業を実施することにより、少子化社会対策の推進を目指すものである。
目的 ※何のために	経済的負担を理由に不妊検査や不育症検査及び不妊治療をあきらめる夫婦の減少を図るため。
対象 ※誰・何を対象に	妻が４３歳未満で不妊検査・不育症検査を受けた夫婦、および不妊治療のうち体外受精又は顕微授精治療を受けた夫婦。
手段 ※どのように	早期不妊検査・不育症検査費補助金…２万円を限度に検査費を補助。不妊治療費補助金…埼玉県不妊治療費助成事業による助成金額を控除した額の１／２（上限１０万円）を補助。
成果 ※何を求めるか	経済的負担の軽減及び治療機会の増大に繋がる。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	05	母子保健費	ハッピーエンゼル支援事業	6,952,000
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

- 不妊相談
- 不妊治療費補助金交付
- 早期不妊検査費補助金交付
- 不育症検査費補助金交付
- 男性不妊治療費補助金交付
-

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画	早期不妊検査費補助事業	不育症検査費補助事業	不妊治療費助成回数拡大 男性不妊治療費を対象 申請期間の拡大	不妊治療　所得制限廃止 （Ｒ３．１月治療開始分～）		
事業費 予算（現額）	10,500,000	10,500,000	11,200,000	9,500,000	9,400,000	9,400,000
決算額	5,968,076	6,338,386	7,639,000	6,952,000	0	0
財源内訳 国支出金	0	0	0	0	0	0
県支出金	728,000	1,352,000	1,083,000	899,000	1,650,000	1,650,000
地方債	0	0	0	0	0	0
他特定財源	0	0	0	0	0	0
一般財源	5,240,076	4,986,386	6,556,000	6,053,000	7,750,000	7,750,000
人件費 従事職員数（人）	0.28	0.29	0.34	0.17	0.15	0.15
人件費相当試算※１	2,178,120	2,256,780	2,755,700	1,383,120	1,220,400	1,220,400
	0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）	8,146,196	8,595,166	10,394,700	8,335,120	10,620,400	10,620,400

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	助成事業メニュー数	目標値	事業	0.00	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	□
			実績値		2.00	3.00	4.00	4.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		平成２９年度の実績から目標値を設定							
		助成事業メニュー数									
■	成果指標１	早期不妊検査費助成数	目標値	件							■
			実績値		23.00	32.00	25.00	27.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請によるため、目標値の設定はできない							
		助成者数									
□	成果指標２	不育症検査費助成数	目標値	件							■
			実績値		0.00	6.00	5.00	2.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請によるため、目標値の設定はできない							
		助成者数									
■	成果指標３	不妊治療費助成件数	目標値	組							■
			実績値		70.00	71.00	95.00	96.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請によるため、目標値の設定はできない							
		助成者数									
■	成果指標４	妊娠確認数	目標値	件							■
			実績値		32.00	31.00	33.00	36.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		本制度の利用により、妊娠に結びつくとは限らないので目標値の設定はできない							
		治療実施証明書からの確認数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 埼玉県不妊治療費助成事業の制度改正により令和３年１月からの治療開始分から、所得制限が廃止されたことにより、メニュー数は変わらないが、不妊治療を受ける夫婦の支援を拡大した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	-	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 早期不妊検査費等助成件数及び不妊治療費助成件数は、前年とほぼ変わらない申請数であり、経済的負担の軽減を図ることができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	第１係長　吉野真弓　第２係長　小井土和美

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	不妊治療費補助事業などの制度を利用したい方に医療機関等へのチラシの配布や広報等を活用し、周知していく。
達成状況 及び その効果	不妊治療費補助事業などを周知するため、熊谷保健所や不妊治療を実施している件数の多い産科医療機関に案内（申請書等）を送付し、市内産科医療機関にポスターを掲示した。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	ハッピーエンゼル支援事業	担当課	保健センター	担当係	保健指導第一係	管理番号	3353

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

不妊治療や不妊検査等は子どもを望む夫婦にとって、身体的、精神的、経済的にも負担が重いことから、不妊治療費補助事業等により、治療等を受けやすくなると考える。
今後は、国・県の動向を見ながら、支援の方法を検討していきたい。

評価者	次長兼保健センター所長　清水　良保

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

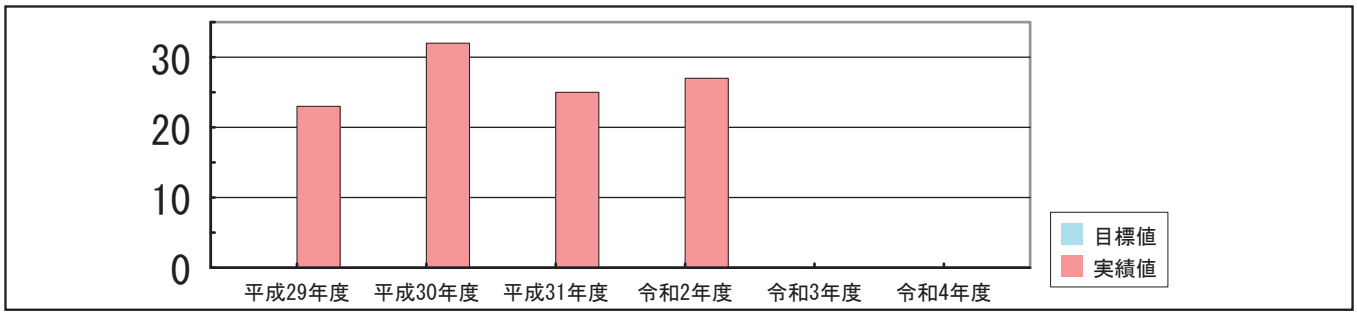
改善・改革案	令和４年度から国の制度改正により不妊治療費の保険適用が検討されている。国・県の動向を見ながら、事業の見直しを行う。

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

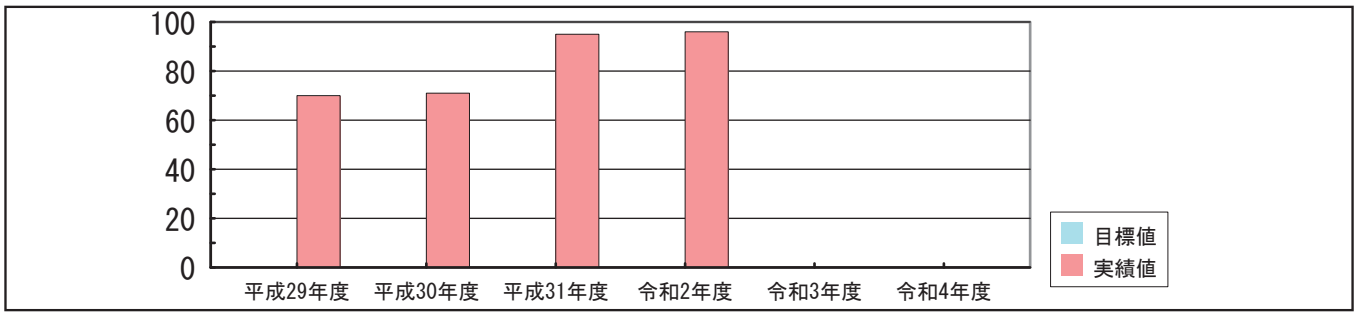
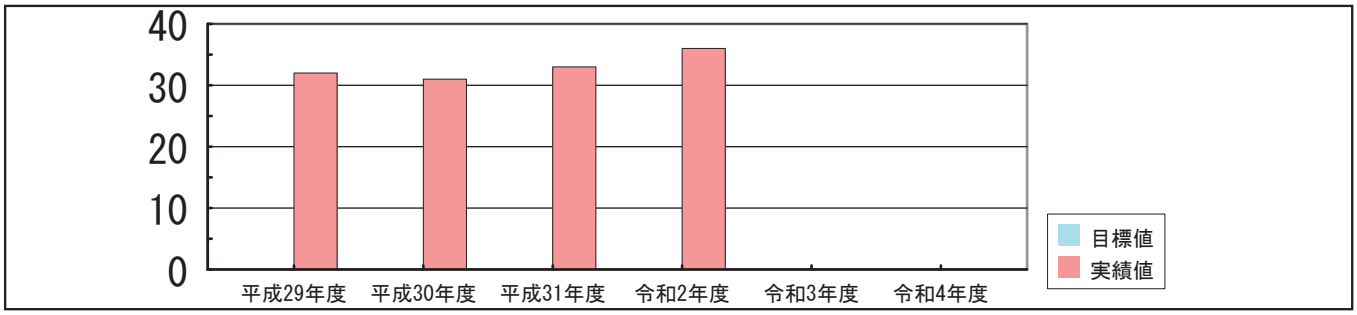
今後の課題	不妊治療費の保険適用など、国・県の不妊治療、不妊検査等を受けている夫婦への支援の動向を見ていく。

９．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	早期不妊検査費助成数



区分	成果指標３	指標名	不妊治療費助成件数



区分	成果指標４	指標名	妊娠確認数